



◆石川かほく農業協同組合 設立30周年記念式典

◆砂丘長いも 初出荷

◆ブルーキャッツ石川かほく スパークリングワイン販売

◆海の幸・山の幸を堪能 かほく四季まつり



「ほくの里」

支店フリーダイヤル

内 灘 支 店 ☎ 0120-968-971
津 幡 支 店 ☎ 0120-968-972
津幡東支店 ☎ 0120-968-973
宇ノ気支店 ☎ 0120-968-974
高 松 支 店 ☎ 0120-968-975

「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



発行/石川かほく農業協同組合
編集/リバノス編集局

石川県河北郡津幡町字清水チ329番地
〒929-0326 TEL. 076-288-3331
月刊：毎月10日発行
印刷：宮下印刷株式会社

<http://www.kahoku.is-ja.jp/>



JA石川かほく 検索



年頭にあたって

代表理事組合長 西川 一郎

新年あけましておめでとござい
ます。

組合員、利用者の皆様方には当JA石川かほくに對し口頭からご理解、ご利用を賜り御礼を申し上げます。本年も旧年に倍してご高配を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと一月一日、能登半島沖を震源とする地震が発生し、激しい揺れが石川県内全域を襲いました。お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

当JA管内においても、かほく市は震度五強、津幡町・内灘町では震度五弱を観測し、人的被害は小さかったものの、全損・半損・一部損を合わせて九千二百八棟の住宅で被害が確認されています。

内灘町からかほく市大崎地区にかけては、深刻な液状化現象により壊滅的な被害となりました。地盤の隆起・沈下及び横ずれにより、地域全

体が歪んだように傾き、住宅や電柱・

信号機が損壊したほか、車が地面に沈み込み、上下水道の配管が壊れ、長期間に渡る断水が発生しました。

建物更生共済加入者で五千九百二十九件の被害を確認しており、JA共済連と連携し被害調査を行ったほか、避難所での炊き出しや、支援物資の配布を行いました。

能登半島地震は農地にも大きな被害をもたらしました。水田での液状化現象やポンプ・送水管の破損、地盤の隆起・沈下、断層による地割れ、土砂崩れ等が発生し、特に被害の多い内灘町では作付けが困難な状況となりました。

畜産においては、断水により搾乳不能となり、生乳を破棄せざるを得なくなるなど各所に大きな打撃を受けました。

このような苦しい状況の中でしたが、組合員・地域住民の方々が少しでも笑顔になれるよう、年金友の会・各支店年金感謝デー・笑顔ほくほく秋祭りなどのイベントを開催いたし

ました。

まだまだ復旧・復興半ば、地域農業継続、生活インフラとしてのサービス提供、心の拠り所となるような交流の場づくりなど、組合員・利用者・地域住民の皆さまに寄り添った活動を続けてまいります。

農業・農政をめぐる情勢

生活基盤の維持、担い手不足・農業労働力の確保、鳥獣被害の拡大など、農業を取り巻く環境が厳しい状況にある中、超高齢化の進行、頻発化・激甚化する自然災害など、社会経済情勢等の変化に加え、デジタル技術の急速な進展、カーボンニュートラルなど、新たな時代の潮流が生まれています。また、これらを背景に食料安全保障の観点から持続可能な農業の構築が求められています。当JAでは、水稻から収益性の高い園芸作物への転換や農産物のブランド化による収益性の向上を図るとともに、担い手の確保・育成など農業

生産構造の強化とトータルコストの低減に取り組んでいるところです。とりわけ担い手不足については、集落営農の組織化や新規就農者の育成・無料職業紹介所によるマッチングに取り組んでまいりました。今後とも新規生産者の獲得、担い手育成を強化するとともに、組合員とJAがともに考える次世代総点検運動を行い、地域の農業を五年、十年先に渡って持続する農業に取り組んでまいります。



過去最多の来場者数となった
笑顔ほくほく秋祭り 2024

令和六年の農作物生産概況

能登半島地震のほか、昨年の豪雨災害の復旧遅れもみられ、水稻では約百ヘクタールの水田が作付けでき

ませんでした。また、高温年に加えて長梅雨となり、栽培に苦慮した年でもありました。草丈は長く推移し、

中干し効果が不十分な圃場では分げつ抑制が緩慢となり、出穂・登熟にばらつきが多く、倒伏する圃場が出ました。一昨年落等要因で多かった

乳白粒については、上乘せ追肥等対策の成果で減少したものの、カメムシ発生頭数が平年の三倍と過去最高となり、落等要因は胴割粒と斑点粒が大半を占める結果となりました。

一等米比率はコシヒカリ八十六・九%、ゆめみづほ八十四・九%、ひやくまん穀八十五・九%と向上し、集荷実績七万八千三百三十五俵となりました。仮渡金では、一俵当たり一万五千六百円となり、三千百五十円上がりましたが、資材・燃料費等の生産費が高止まりにより農家所得向上に影響を与えています。

青果物では高温耐性品種導入や高温対策資材試験を行い、成果は上がっておりますが、解消までは至っていないところがあります。

ブドウのデラウェアはキロ千三百十九円と最高値を更新したものの出荷量は一・五割減となりました。ルビーロマンは八千三百十九房と県内最大となり、高松紋平柿についても過去最高の百三十六・四トンの出荷となりました。

畜産については、生乳価格は高単価傾向にあります。飼料価格が為

替の影響を受け、コストが増加してきています。

国・県・市町およびJAグループ等で総力を上げ、生産者の収入が一円でも高くなるよう引き続き対策を行ってまいります。

設立三十周年を迎え

持続可能なJA経営に向けて

農業情勢が大きく変わる中、組合員のご理解・ご協力により経営・事業維持、社会情勢や組合員ニーズへの対応など度重なる改革に取り組んでまいりました。

今後も、農業・地域の在り方や組合員ニーズの多様化、複雑化により、JAの事業環境が大きく変化することが想定され、これら急激な変化に対応していく必要があります。

食と農を基軸とした協同組合運動を実践し、真に組合員に求められる組織としてあり続けるために、経営の持続性確保、サービス維持のため、経営課題の洗い出しをはかり、経営基盤強化を図ってまいります。経済事業の収支改善及び事業運営方式の見直し、金融・共済事業の将来を見据えた業務の効率化やコストの削減など事業運営改革に取り組み、JA石川かほく自己改革の基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現と、

一日も早い震災からの復旧・復興に向け、取り組んでまいります。

持続可能な農業・持続可能なJA経営に向けて自己改革に邁進し、組合員・利用者・地元住民に愛され、地域になくってはならない存在を目指してまいります。

組合員の皆さまには今後ともご理解・ご協力を賜りますとともに、組合員、並びにご家族の一層のご多幸を祈念し、年頭のあいさついたします。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は組合員・利用者の皆様には格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も相変わらず倍旧のご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

代表理事組合長	西川 一郎	理事	松能 明人
代表理事専務	村井 一宏	理事	長江 栄樹
常務理事	田中 光博	理事	酒井 裕一
理事	森田 恵子	理事	吉本 悟
	安下 正之	理事	瀬戸 一孝
	小薺 義夫	理事	北岡 仁志
	米田 悦子	理事	油島 慧
	谷口 孝三	代表監事	中村 壽
	荒木 恵子	常勤監事	山下 充晃
	田端いずみ	監事	今本 重蔵
	大澤 朗正	員外監事	井上 亮一
	竹中 助典		長 和義



石川かほく農業協同組合 設立30周年記念式典



当JAは十二月八日、津幡町文化会館シグナスにて「石川かほく農業協同組合 設立三十周年記念式典」を開きました。

組合員や役員ら約三百名が出席し、今後の発展を祈念しました。

西沢耕一JA石川県中央会代表理事会長、馳浩石川県知事、宮本周司参議院議員、近藤和也衆議院議員、西田昭二衆議院議員、藤木眞也参議院議員、油野和一郎かほく市長、矢田富郎津幡町長、川口克則内灘町長、焼田宏明県議会議員、太田臣宣県議会議員が祝辞を述べました。

西川一郎代表理事組合長の式辞

JA石川かほくは、平成六年四月の合併から三十年の歳月を経て今日の基盤を築きました。

発足後の十年は、合併による事業機能の高度化を進めるため、支店再編を行うとともに、事業拠点の新築移転を行いました。

また、高齢化ニーズへの対応として高齢者福祉事業を立ち上げ、農村部の活性化に向けJAグリーンかほく生産者直売所「そくさいかん」をオープンしました。

一方で、担い手不足などの農業生産減退への対応としてTAC担当者

を設置しました。

二十年を迎えるにあたっては、地域農業・JA経営の持続的発展を最重要課題として、地域農業振興計画を策定し、担い手の育成として集落営農の組織化、子会社JAアグリサポートかほくの設立、ブランド産地の発展として六次化商品の開発に取り組ましました。

さらには、水稻農業の将来を見据え、米麦共同乾燥調製施設を再編、「ほくの里ライスセンター」を新築し、「里山」コシヒカリ「ほくの里」の販売を開始しました。

「元気な農山村づくり」では、産直「そくさいかん」の賑わい創出を図るとともに、総合ポイントサービスの導入、女性大学開講、キャラクター「ほくの里」の活動を展開しました。時代は令和に変わり、新型コロナウイルス感染症、令和五年七月の線状降水帯による豪雨災害、令和六年一月の能登半島地震と度重なる災害被害に対し、組合員の生活・サービス維持のため、役職員一丸となって迅速な支援と組合員に寄り添った活動を展開しました。

これからの未来に向かって「持続可能な農業の実現」、農業・地域・人・組織がつながる「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」を目指してまいります。

設立三十周年記念表彰

地域農業やＪＡの発展に尽くしたとして、十三名と十団体が表彰されました。

◆表彰を受けた皆さん◆

◆特別功労者表彰

井上 信一 様
種本 博 様

◆地域農業振興功労表彰

農事組合法人 俱利伽羅
農事組合法人 高峰ファーム
農事組合法人 笠野ファーム
農事組合法人 市谷
高松ぶどう生産組合
高松紋平柿生産組合
農事組合法人 河北潟酪農組合



表彰者・来賓の皆さま

◆協力団体功労者表彰

加藤 篤 様
岡本 文嘉 様

◆事業活性化感謝状

大友 信秀 様
鈴木 康雄 様
三輪 一雄 様

◆農産物販売感謝状

丸果石川中央青果株式会社
大阪南部合同青果株式会社
生産者直売所そくさいかん女性部

◆役員感謝状

塚本 美義 様
加藤 紘 様
夷藤 芳夫 様
喜多 宗勝 様
酒井美代子 様
岡野 隆盛 様



設立三十周年記念 台湾旅行

設立三十周年記念事業として、第一班二十四名が十一月十二日に、第二班十五名が十一月十九日に台湾への記念旅行へ出発しました。

初日は、小松空港から約三時間半のフライト後、台湾島南部の高雄市へ。同市の中心を流れるイルミネーションに輝く愛河（あいが）をナイトクルーズしました。

二日目は高雄市・台南市の赤坎楼、孔子廟を観光。石川県出身の建築技師梅澤捨次郎設計の林百貨店でショッピングを楽しみました。

三日目は、県出身の偉人、八田與一が設計した烏山頭ダムなどを見学。八田氏の銅像前には多くの日本人が訪れていました。台北の北投区温泉、加賀屋グループ日勝生加賀屋での宿泊では、日本同様のおもてなしでリラックスしました。宴会では、仮面を早業で付け替える中国の伝統芸能「変面ショー」が行われ、盛り上がりしました。

四日目午前は、台北市郊外の九份を訪れ、かつて金鉱で栄えた頃に造られた街のノスタルジックな風景を散策しました。

午後は中正記念堂、世界四大博物館のひとつ故宮博物院などを観光。宿泊先の圓山大飯店から夜景を見ながら豪華な夕食を堪能しました。移動、観光とハイペースでの旅行

となりましたが天候に恵まれ、五つ星ホテルと最高級の食事に満足した参加者でした。



第1班の皆さま



第2班の皆さま

ほくほくニュース

砂丘長いも 初出荷

十一月二十日、石川かほく長いも部会は北部育苗センターでかほく市特産「砂丘長いも」の初出荷を行いました。

初日は七戸の生産者から四十ケース（二百キロ）が持ち込まれました。検査では、生産者が一本ずつ傷や品質を確かめながら等級の決定を行いました。

今年は猛暑による水不足でサイズが小さくなる懸念があったものの、病害虫被害も少なく、大きさも形も良い、満足のいく出来となっています。

「砂丘長いも」は強い粘りとシャキシャキとした食感が特長。現在は十八戸の農家が四ヘクタールの面積で栽培しています。

十二月中旬まで「とつくり」「トロフィー」「ネバ



「砂丘長いも」の品質を確かめる生産者

リスター」三品種合わせて約六トンの出荷を予定しています。JAグリーンかほく、県内スーパーでも販売されます。

大海小学校 大豆収穫・脱穀体験

十一月二十一日、かほく市立大海小学校三年生八名と二年生三名は、「大海味噌づくり学習」の三回目として大豆の収穫・脱穀作業を行いました。

同市瀬戸町の高崎武義さん・高崎政勝さん兄弟指導の下、収穫した大豆を脱穀機にかけました。収穫後には畑に落ちていた大豆を探し、「これ大きいよ。きれいな形のものたくさん見つけた」と楽しそ



収穫した枝を高崎さんに渡す児童

秋の实りを喜ぶ 「高松紋平柿」 収穫体験

十一月十一日、大海小学校三年生七名と高松小学校三年生五十八名は、かほく市瀬戸町の圃場で「高松紋平柿」の収穫体験を行いました。高松紋平柿生産組合の協力の下、児童らは一人ひとり脚立に乗り収穫を体験しました。

慣れない作業に苦戦していた児童もいましたが、大きなものが採れた時は友達にとても嬉しそうに見せ、収穫の喜びを分かち合いま



高松紋平柿を収穫する児童

うに拾い集めました。収穫した約十キロの大豆は乾燥させ、一月の味噌仕込み作業に使う予定です。

ブルーキャッツ石川かほくを 特産品で応援

十一月十一日、「PFUブルーキャッツ石川かほく」の選手らに、当J Aから「ほくの里パックごはん」十ケース、かほく市と高松紋平柿生産組合から「高松紋平柿」約百玉が贈呈されました。

贈呈式には、油野和一郎かほく市長、西川一郎当J A代表理事組合長、池田昌健高松紋平柿生産組合長らが出席。

キャプテンの細沼綾選手は「美



特産品を受け取った選手ら

味しい柿、お米を食べて力をつけたい。チームの目標達成に向け頑張る」と話しました。

秋のさとやまマルシェ開催

十一月九日、道の駅高松にて「さとやまマルシェ」が開催されました。

農産物販売テントでは、高松紋平柿生産組合が一袋千円で「高松紋平柿」の詰め放題を実施。大崎園芸生産組合甘諸部会は「かほくくり」、石川かほく長いも部会は「砂丘長いも」を特別価格で販売しました。

朝から多くの人で賑わい、県内



高松紋平柿の詰め放題に参加する来場客

外に特産品の魅力を伝えることができたイベントとなりました。

ブルーキャッツ石川かほく スパークリングワイン販売

十一月二十三日、PFUブルーキャッツ石川かほくのホームゲーム会場にて、「高松ぶどう」デラウェアを使ったスパークリングワイン「KAHOKU BLUE」（カホクブルー）の完成披露記者会見がありました。

本来糖度を上げるために間引き

されるブドウを有効活用したワインで、七月には選手らが収穫作業に参加。ワイン事業を通じて高松ぶどうの魅力発信、かほく市への地域貢献を目指します。

完成披露記者会見には、蓮池学チーム代表、油野和一郎かほく市長、西川一郎当J A代表理事組合長、大田昇高松ぶどう生産組合長が出席。

西川代表理事組合長は「酸味のある爽やかな味わいで美味しいワインに仕上がった。多く販売できるよう協力したい」と話しました。



歴史と未来、地域をつなぐ「KAHOKU BLUE」をアピール

ワインは八百本限定で製造され、同日からホームゲーム会場、チームの公式サイトで販売を開始しました。収益の一部は令和六年能登半島地震復興支援の義援金に充てられます。また、J Aグループの店舗での販売も予定しています。

自分のために家族のために これからの介護を学ぶ

十一月二十日、津幡東支店活性化委員会は同支店会議室で「介護セミナー」を開催しました。

支店管内の方を対象としており、二十二名が参加。「合同会社田満オレンジケア2号店」の主任介護支援専門員である山本浩美さんが講師を務め、近年の介護事情や介護保険の使い方について説明しました。

自分や家族に介護が必要になったとき、まずどこに相談したらいいのかなど、介護サービスを受けるまでの流れについて多くの受講者が関心を寄せていました。

セミナーの後半には、株式会社メディベックの協力の下、福祉用具の紹介や体験が行われました。車いすから介護用ベッドまでの移動を楽にする商品では、参加者が介護者側として体験。介護される



車いすからベッドへの移動を体験する参加者

側も、介護する側も負担が少なくなる商品に、レンタル代はいくらなのかなどの質問が飛び交いました。

参加者は「介護される本人の意見を聞くことが一番大切。もしものことがあったときは家族でしっかり話し合いたい」と話しました。

年金友の会 グラウンドゴルフ大会 開催

十一月二十一日、内灘・津幡・津幡東支店合同で「年金友の会グラウンドゴルフ大会」を開催しました。

当JAで年金を受給している方を対象としており、三支店合わせで約七十名が参加しました。

開会にあたり、西川一郎代表理事組合長、田中光博常務理事が始球式を務めました。

プレー開始の合図が出ると、参加者らは同じ班のメンバーと声を掛け合いながら、日頃の練習の成果を存分に発揮。スコアを競い合う場面もありましたが、ホールインワンが出た時には班全員で拍手し、盛り上がりしました。

優秀な成績を収めた方には「高松



ホールインワンを狙う参加者

紋平柿」や「かほつくり」といった旬の特産品、まこも焼酎「ほくの里」、「いけなら紫細うどん」といった六次化商品など、豪華景品が贈られました。

海の幸・山の幸を堪能 かほく四季まつり

十一月十七日、かほく市七塚生涯学習センター駐車場にてかほく四季まつり「かに力二合戦 海の幸・山の幸まつり」が開催されました。約八千人が訪れ、「加能ガニ」や地元特産物などの秋の味覚を味わいました。チャリティー餅つきでは、油野和一郎かほく市長、村井一宏当JA代表理事専務ら実行委員が力強く杵をふるいました。宇ノ気支店職員らがきな粉をまぶし、つきたての餅を求める来場客に手渡しました。



袋いっぱいにかほくりを詰めた来場客



力強く餅をつく村井代表理事専務

元気内灘とれたて市 開催

十一月十七日、河北郡市農業振興協議会内灘町支部と当JA内灘支店は内灘町役場前で「元気内灘とれたて市」を開催しました。
ダイコンやネギなど約三十種類の採れたて野菜のほか、ピーナッツ餅などの加工品も並び、開店前から行列ができるほどの賑わいとなりました。
来場客は生産者や支店職員と交



新鮮な野菜を買い求める来店客

流しながら地元産の旬の味覚を買い求めました。

JA SS JA店頭配送灯油 灯油わくわくキャンペーン 2024



WEBでカンタン応募

右記のQRコードから応募サイトへアクセス!!
レシートの写真を撮って特設サイトからご応募ください!!

こちらからも応募ができます https://www.jass-cp.com/ishikawa_2024/



第2弾

レシート有効期間

2024年 2025年
12/21日~2/16日

WEB応募受付期間 2024年 12月21日(土)~
2025年 2月21日(金) 23時59分まで

キャンペーン期間中、JA-SS店頭または定期配送にて灯油90ℓ以上で

能登牛 500g
焼き肉用(冷蔵)

抽選で
100名様に
当たる!!

※写真はイメージです。

応募方法

キャンペーン期間中、灯油購入の際に発行される【レシート】または【納品書】を撮影し、応募手順に沿って必要事項を入力しご応募ください。第2弾は90ℓ以上を一口としてご応募ください。
※お一人様何口でもご応募できます。

●当選発表
キャンペーン終了後、応募者の中から抽選を行い、第2弾:2025年3月中旬頃商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

詳しくはお近くのJA-SSへお問い合わせください。



はじめよう

家庭菜園

澤出 隆

畑の条件を生かした

栽培計画

あけましておめでとございます。
今年も家庭菜園を楽しんでいきましょう。

一年の始まりにあたりなぜこの冬の時期が年の始めなのかとふと疑問になりネット検索しました。西暦の元となった古代ローマの初代の王が作ったとされる暦では、一年の始まりは春だったようです。農耕民族だったローマ人には、種まき時期など農作業が始まる時期を知ることが重要だったからだと思います。この暦では一ヶ月は三十日から三十一日で今とほぼ同じですが、一年は十ヶ月でした。約六十日間が冬の休養期間で暦にはなかったようです。暖かくなり農作業ができるようになると一年が始まり、農作業ができない冬が休みとはまさに家庭菜園と同じだなと思いました。ローマの人々もこの間に翌年の農作物をどう作るかと今年

の反省を踏まえ思索していたのではないのでしょうか。

今回は、家庭菜園の年間栽培計画の作成について考えてみたいと思います。

◎畑の条件

①自宅までの距離

庭先や自宅の隣の畑なら一日に何回も出かけることができます。また、作業に必要な農具や資材などもすぐ準備ができるのでこまめな管理が可能です。

歩いて10分程度の距離なら、手ぶらで野菜の様子を見に行くには問題ありませんが肥料や鍬などを持っていくとなると一輪車などで運ぶ必要があります。かん水のためのタンクを常備しておくか、水を運ぶ必要が出てきます。畑にどの程度出かけることができるか（毎日、一週間に一回など）によって栽培する野菜を選びます。

毎日収穫するキュウリやナスなどは自宅に近い畑で栽培し、タマネギ

など一度植えてしまえば収穫まであまり管理が必要ない野菜は少し離れた畑でも問題ありません。

②規模

ミニ菜園（五〜十㎡）では短期間で収穫できる野菜や少量ずつ長期間で収穫する野菜を楽しめます。

中規模菜園（三十〜五十㎡）は多くの種類の野菜を栽培できます。連作障害回避のための輪作を考えて畑を数区画に分割し数年分の栽培計画を作成してみましよう。

大規模菜園（三百三十〜五百㎡）

はかなり広いので休耕地を含めた輪作が可能になります。カボチャなどの広い面積が必要な野菜も数品種栽培して楽しむこともできるようにな

表1 土壌水分に対する反応

土壌水分に対する反応	野菜名
多湿に強い	レンコン、クワイ、セリ、クレソンなど
多湿でも比較的良好	サトイモ、セロリ、タマネギ、ミツバ、フキ、ショウガ、キュウリなど
多湿に弱い	インゲン、カボチャ、コボウ、サツマイモ、ダイコン、トマト、ネギ、ホウレンソウ、ニンジン、スイカ、シュンギク、ハクサイ、ジャガイモなど

表2 光に対する反応

光に対する反応	野菜名
強い光を好む	スイカ、メロン、カボチャ、キュウリ、トウモロコシ、トマト、ナス、ピーマン、サトイモ、ニンジンなど
中程度の光でよく育つ	キャベツ、ハクサイ、イチゴ、エンドウ、インゲン、カブ、レタス、ネギなど
弱い光でも育つ	フキ、ミョウガ、ミツバ、セリ、ウドなど

ります。また、消費のことを考えると長期保存が可能なイモ類やタマネギを輪作に組み込んでください。

◎栽培環境と野菜の特徴

日当たりや水はけのよさなどの栽培環境は畑によって決まってしまうことが多いので、自分の畑の特徴をよく考えてその条件で作りやすい野菜を栽培しましょう。トマトやスイカは強い光が必要ですがフキやミョウガは半日陰でも育ちます。

表に光の強さや土壌水分に対する野菜の反応を示しましたので参考にしてください。

花の咲く木を楽しむ

土屋 照二

園芸の世界では観賞樹木を花木（かぼく）と言います。その中で花を観賞するものを花物（はなもの）、他に実物（みもの）、葉物（はもの）、枝物（えだもの）があります。花物と実物は花が咲かないとこまります。花が咲かない理由として、①環境が適さない（日照が少ない、土壌環境が悪い等）、②管理の不適切（施肥時期、水やり、剪定時期、剪定方法等）が主な原因になります。

◆花の咲き方を観察

花木の花の咲き方を良く観察しましょう。それぞれの花木についてツボミの着く位置、時期、開花はいつかを良く観察、類別し、グループ別に管理を考えると良いでしょう。①その年に伸びた枝（本年枝）にツボミを着け開花するもの（バラ、ザクロ、サルズベリ（図1）、ムクゲ、キンモクセイ等）は、切り戻す位置や時期を気にしないで良いでしょう。また花後に切り戻せば再開花することがあります。②前年伸びた枝にツボミがで

き翌年開花する種類（モクレン、フジ、ツバキ、ツツジ、デンドロウ、ウメ、ハナカイドウ、サクラ、モモ、ボケ、アジサイ、ユキヤナギ等）は、ツボミができる時期までに枝の成長を終わらせて枝の充実をはかります。そのためにツボミのできる時期に新しい成育が起こるような管理をしないことが重要です。このグループは不開花が生じやすいので剪定時期、施肥管理、水管理、剪定方法（切り戻しか間引きか）に注意が必要です。これらはできたツボミを除外するための、ツボミができる時期の新しい成育を防ぐため（施肥と水を控える）の管理が重要です。

◆ツボミの着く位置

ツボミが枝の基部に着くか、先端に着くかは剪定を行ううえで重要です。前者（ボケ、ウメ、フジ、キンモクセイ等）は伸びた枝を基部数節残して切る切り戻し剪定ができます。後者、特に前年にツボミができるもの（アジサイ、ツツジ類、モクレン類等）は切り戻し剪定をすると、翌年咲くべきツボミを除くことになります。こ

れらでは弱枝や古枝を除く間引き剪定を行います。花が咲かないと話題になる三種について、①フジ・夏に溜めた水に漬けると良いと言われています。七月上旬から九月上旬まで水に漬けた場合に着花率が上がる（愛知県農試）、夏前から伸びた蔓の先端を繰り返し摘み取るという方法があります。

②ツツジ類（図2）…多くの不開花の原因は夏過ぎに刈り込みをすることによります。品種により六月下旬から八月中旬に枝の先端にツボミができます。それ以後の刈込ではツボミを切り落としてしまします。開花が終わるころに刈り込みをして新枝の発生を促します。③アジサイ・ツボミは九月下旬ころ気温が十八℃くらいになると新枝の頂部にできるの、それ以降の切り戻しではツボミを除くことになります。間引き剪定に

よって不要な枝を除きます。新枝や花後の枝を七月上旬までに基部二、三節残して切り戻せば開花が期待できます。

◆へびに因む植物

昨年紹介したリユウノヒゲはジャノヒゲ（蛇の髭）ともいいます。当地でカタハ、ミズで親しまれるウワバミソウ（図3）、ウワバミは大きな蛇の意です。へびイチゴ（図4）は黄花と赤い実を着け地面を匍匐してグランドカバー（地被）として使えます。他にへびに因む植物は多くあります。



図2



図1



図4



図3

第4弾
第5弾

「食と農」講座開催

11月16日、当JA女性理事による「食と農」講座第4弾として「切り干し大根」教室を開催。品質は良いのに形が悪く出荷できない規格外の野菜を食べてほしいという思いから実施され、准組合員家族14組20名が参加しました。

受講者らは、手作りの切り干し大根を使った煮物や和え物などの料理8種を試食。市販の商品とは違う食感や活用レシピの多さに驚きながらも、「美味しい」と笑顔で話しました。

試食後は各自が好きな形にダイコンを切り、稲わらを使った吊るし干しや、干し網を使った干し方に挑戦。吊るしたダイコンはそれぞれ

持ち帰り、好みの固さまで干します。受講者は「完成したら煮物を作りたい。皮つきにしたので食感が楽しみ」と話しました。



ダイコンを稲わらに通す受講者

12月7日、第5弾「稲穂で作るお正月飾り」手作り教室を開催。准組合員20組22名が参加しました。



稲を編む受講者

今回は農業の魅力を伝えるため、管内で栽培した「ひやくまん穀」の稲穂を使用しました。

受講者らは、稲わらを叩き柔らかくする作業から挑戦。編む向きに苦戦しながらも他の受講者と協力しながら

作り上げ、花や水引きを使って個性あふれるデザインに仕上げました。

次回は今年度最後の講座、「スナップエンドウ」のプランター栽培教室を開催。詳しくは「リバノス7月号」の裏面をご覧ください。



受講者の作品

私たち夫婦は、先月23日に結婚記念日を迎え、結婚して59年目がスタートしました。

お互い若い頃から旅行が共通の趣味で、国内外へと様々な国・地域へ出掛けていました。結婚して家族が増えた頃からは、家族全員で旅行に行

く事をルールにし、今でも可能な限り続けています。また、大好きな旅行に行けるのも、家族の協力や健康な身体があるからと考え、2人で常に健康についても気を使っています。これからも二人三脚でゆっくりと歩み、大切な思い出を作っていきます。写真はJA30周年企画「台湾周遊5日間」での写真です。JAの企画には全て参加させてもらっています。とても楽しかったよ。

かほく市 小池田 忠信さん
登志美さん

仲良し夫婦

第22回 ザ・地産地消 家の光料理コンテスト

女性理事が最優秀賞を受賞

10月19日、東京都飯田橋レイナービルにて一般社団法人家の光協会主催の「第22回ザ・地産地消 料理コンテスト」が開催され、書類審査を通過した応募者が調理・試食審査に挑みました。

計374点の応募の中から「地元自慢！ 米粉・地粉を使った料理部門」で、当JA女性理事が考案した「米粉と里芋のモチリおやき」が最優秀賞を受賞しました。

おやきに
ついて

お米の新たな魅力発信

管内産農作物の規格外品の有効活用



皮にはサトイモ、餡にはカボチャとダイコンの規格外品を使用。モチリとした生地と、お米の優しい甘さ、ゴロゴロとした野菜の食感が楽しめる一品となりました。



ご飯をおいしく 食事を楽しく

「天晴」のオーナーシェフ 永井 智一 氏

柿のレモンマリネ



材 料 (2人分)

柿(種なし)……………2個
カブ……………1個
リンゴ……………1/2個
ミント……………適宜

●マリネ液
レモン汁…大さじ2
オリーブ油(エクストラバージン)…小さじ2
塩……………小さじ1/2

作り方

- ① 種なし柿で釜を作る。柿をふたと器に切り分ける。器の中身は丸くくり抜いてから4等分に切る。
- ② カブは皮をむき、厚さ5mmの半月切りにして塩水(分量外)に漬け1時間ほど置く。軟らかくなったら水気を切る。リンゴは厚さ5mmの半月切りにする。
- ③ ボウルでマリネ液の材料を混ぜ合わせ、①の柿の中身、②のカブとリンゴを入れて30分ほど味をなじませる。
- ④ ①の柿の器を置き、③のマリネを盛り付ける。①の柿のふたとミントを飾り出来上がり。

料理レシピ募集

ご家庭で簡単にできる、地物・旬の食材を使ったレシピを募集しています。投稿くださったレシピをリハノスやホームページで紹介したいと思いますので、皆様のご自慢料理を送ってくださいね！
また、いろいろな食材の保存方法をご存知の方も、併せて募集しています。たくさんの方のレシピをお待ちしております。

募集方法(封書でお送りください。)

1. 住所、氏名、電話番号
2. 料理名または食材名
3. レシピまたは保存方法(簡単にお書きください。)
4. 一言コメント
5. 写真

※1～5の事項を必ずご記入ください。

宛先

〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ329
JA石川かほくりハノス編集部

※レシピが多い場合は、リハノス編集部で選定させていただきます。

新着情報

ほのぼのデイサービス

「秋の紅葉ドライブ」

ほのぼのデイサービスでは11月18日～22日の5日間、心のケアに繋がるよう「秋の紅葉ドライブ」を実施しました。

雨の降った日もありましたが、卯辰山をドライブし、晴れている日は車外に出て秋の空気を感じながら、わずかな時間ですが散歩し、紅葉を楽しんでいただきました。

利用者には「初めて卯辰山に来たわ、良い思いさせてもらって最高やわ」と喜んでいただきました。

また、紅葉を見て「心の洗濯になったわ、やっぱりたまには洗わんとだめやね」とおっしゃった利用者もあり、しっかりと心のケアにも繋がっていると感じました。

ドライブを終えてからも紅葉の話で盛り上がり、

笑顔もたくさん見られました。

心身ともにリフレッシュしていただき、生活への活力に繋がったことだと思います。

今後も季節ごとのイベントなど利用者に喜んでいただけるような企画で在宅生活の支援をしていこうと思います。 ほのぼのデイサービススタッフ一同



紅葉を楽しむ利用者

お便り OTAYORI コーナー

年何回か内灘支店へ伺います。職員が親切で、慣れない私には助かっています。

内灘町 中村 友枝
いつも内灘支店をご利用いただきありがとうございます。このたびは、職員の対応について投稿いただきお礼申し上げます。今後も、お言葉を励みに職員一同「笑顔」でみなさまのご来店をお待ちしております。

内灘支店長 折戸より

川柳愛好家としていつも愛読しています。今回私も応募しようと思っています。(2回目かなあ！) 津幡町 北川 一郎
ご愛読ありがとうございます。そして、また応募してみようと思って下さり、ありが

とうございます。見事入選、おめでとうございます。毎月お題に合った句を考えられる川柳愛好家の皆さんはすごいと尊敬しています。今後もご応募お待ちしておりますね。

昨年植えた玉ねぎは春になり少し大きくなると順に動物が食べに来て収穫はほんの少し。玉ねぎの好きな動物は誰でしょう？

津幡町 木本 京子

もしかしたら、動物たちの間で「木本さんの畑の玉ねぎは美味しいぞ」と話題になっているのかもしれませんが。それほど美味しい玉ねぎ、来春は動物たちには我慢してもらい、たくさん収穫できることを願っています。

いつも楽しく読ませていただいています。これからも新鮮な情報を教えて下さいね。

津幡町 竹本 節子

ありがとうございます。「ほくほくニュース」では、当JAの農産物の情報や各支店の活動などを掲載しています。読んだ方に、この時期がやってきたと思っていただけるような旬の記事をお届けしますので、これからもご愛読のほどよろしく願います。

健康百科いつ見ても役に立つと思っています。健康な体づくり頑張っていきたいと思っています。レンコンのチーズ焼き秋サケのクリームソース作ってみたいと思います。

内灘町 本村 裕子

旬の農産物、旬の水産物を一緒に味わうことができる料理で、すごくおいしそうですね。体も温まりそうで寒い時期にはぴったりです。「料理レシピ」は時期に合ったものが多いので、今日のごはんは何にしようかと悩んだ時など、参考になれば嬉しいです。食事から健康な体を作っていきたいと思います。



その他、たくさんのお便りが届いています。紙面の都合上、全員の方のお便りを載せることができない場合もございます。ご了承下さい。実名で載せさせていただいておりますが、匿名希望の方は明記してください。お便りをお待ちしております。

<お便りのあて先>

〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ329

JA石川かほくリパノス編集局

題「頭」

秀

頭巾しめ男の料理初参加

山崎 洋子(横浜)

評男女同権が進む時代、旦那さまも台所に立つ家庭がふえている。

老人クラブでも、旦那さまに料理の楽しさを教えるために「男の料理教室」を開いている。

頭に頭巾をしめて、調理師の教えに耳をかたむける男性も、真剣そのものである。

今晚の食事には、旦那の手料理が花をそえるかどうか、楽しい話です。

佳作

地蔵さん頭に白い雪帽子

池田ひろみ(夏栗)

物価高頭が痛い台所

洲崎 昭子(太田)

ボランティア頭の下がる後始末

山崎 直樹(上矢田)

頭かず目で数える通夜の席

古林 照子(長柄町)

頭角を現さないが良い夫

小田 和子(兵庫)

入選

選挙後は足すか引くかの頭数

藤沢 充子(瓜生)

味噌万頭慣れ親しんだ能登の味

吉田 順子(川尻)

店頭に並ぶ香箱冬菜し

兼保 直美(潟端)

お頭付き今日は何の日誕生日

北川 一郎(八ノ谷)

日米の頭交替どう変わる

堂川 武久(領家)

川柳

石本よし一 選

お祭りの獅子頭持つ腕ぶし

田村 悦子(大根布)

年頭の送る挨拶スモホから

川端 春美(狩鹿野)

並び順つま先立ちで頭上げ

藏本 義弘(横浜)

頭が高い黄門様のお出ましだ

永下 茂和(坂戸)

野のクラス頭の良さに驚いて

岡井 昭江(二ツ屋)

クラス会出世頭は誰でしょう

松村小夜子(岩崎)

ねだる子に目線合わせて頭撫で

かわきた茜(津幡)

震災後支援車両に頭下げ

井田 宏子(井野河内)

片頭痛老いと悩みで重くなり

加能 准一(北中条)

馬鹿正直頑固が取り柄石頭

東 康子(能瀬)

かくれんぼ頭かくして尻が出る

澤本 昭子(内日色)

治らない頭痛が続く物価高

山崎 邦夫(横浜)

子供たち頭を下げて今日は

高尾 弘子(上藤又)

三月号題

「腹」三句マデ

●締切り 一月十日必着

四月号題 「葉」三句マデ

●締切り 二月十日必着

△投句先

〒929-0326 河北郡津幡町字菩提寺フ三

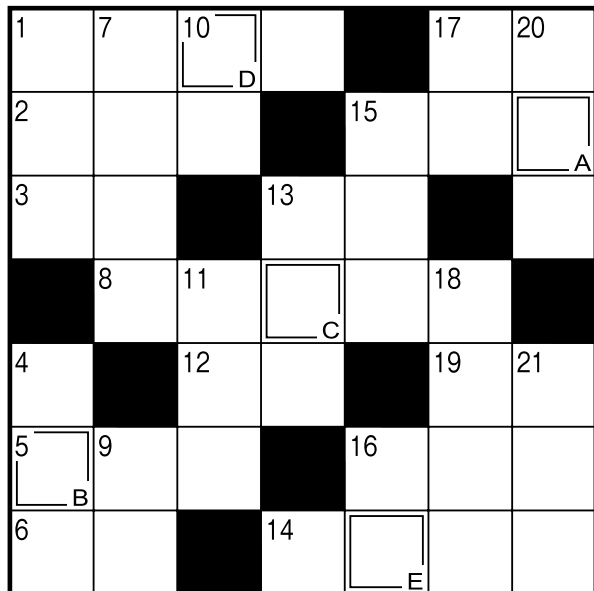
石本よし一 宛

※投句の際、住所・氏名をお書き忘れのないようお願い致します。



クロスワードクイズ 頭の体操??

二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?



ヨコのカギ

- 1 宝船の絵を枕の下に入れておくといひものが見られるとか
- 2 窓を開けて取り込みます
- 3 カード式のホテルもあります
- 5 中東の国のひとつ。首都はテヘラン
- 6 きねと臼でつくもの
- 8 「本の虫」と呼ばれることも
- 12 七草を入れて炊くことも
- 13 初詣で一年の——を祈った
- 14 「見通しがさく」ことを願っておせち料理に入れます
- 15 マスカラを付けるところ
- 16 脊椎動物にはあります
- 17 「Rがつかない月には食べるな」といわれる貝
- 19 耳が冷えないようにイヤー——をつけた

タテのカギ

- 1 年賀状をコレからSNSなどに切り替える人も増えました
- 4 サトイモの親芋のまわりにできます
- 7 コートなどに用いる毛織物
- 9 ここで話していても——がなかなか見に行こう
- 10 しんしんと降り積もるもの
- 11 箱根駅伝は10——、計217.1kmで競います
- 13 さんずい、うかんむりなど
- 15 ほうきに乗って飛べるとか
- 16 10を3回かけ合わせると
- 17 縁起をかついで食べる受験生もいます
- 18 おせち料理に入れる紅白の食材といえば
- 20 チャールズ・チャップリンは——の王様です
- 21 可燃ではありません

PRESENT

- ◆応募方法 ハガキに①答え②住所・氏名・電話番号③本誌に対するご意見・身近な役立つ情報などをご記入の上、下記あて先までご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に1,000円分の商品券をプレゼントします。
- ◆あて先 〒929-0326 津幡町字清水チ329 JA石川かほく「リバノス編集局」
- ◆応募締切 1月10日（消印有効） ◆当選発表 リバノス3月号

11月号クイズ当選者

〈答え〉ホシガキ

- 川江 絹枝 さん
- 川嶋 真紀 さん
- 川端 春美 さん
- 鶴見 雅美 さん
- 東谷 汪子 さん



第8回 理事会だより

令和6年11月28日(木)開催

●審議事項

- 第1号議案 常勤理事と他の団体理事等への
就任承諾について
- 第2号議案 令和6年産大豆仮渡金について

●報告検討事項

- (1) 令和6年10月末事業概況について
- (2) 半期情報の開示（ディスクロージャー）について
- (3) コンプライアンス関連報告について
- (4) 下期賞与支給について
- (5) 年末年始業務予定について
- (6) 石川かほく農業協同組合設立30周年記念式典の開催について
- (7) 第5回「JAグリーンかほく生産者直売所そくさいかんこども絵画コンクール」の開催について
- (8) その他

支店活性化委員から、こんにちは!

お客さんとJAの架け橋になる支店へ

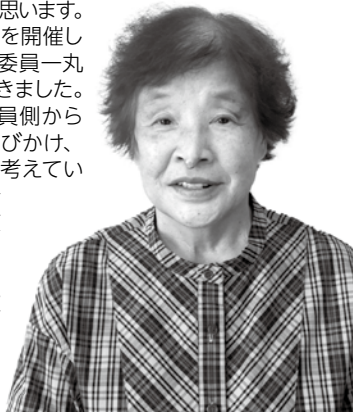
内灘支店活性化委員の川江由美子です。

内灘支店は、「お客さんとJAの架け橋になる職員」がいる支店です。今年の1月、地震によりこの地域は大きな被害を受けました。気持ちが落ち込む中、心の拠り所があって良かったです。JAのありがたみを知ることができました。職員からお客さまへの声かけはもちろんのこと、お客さま同士の声かけが活発なことが「明るい内灘支店」に繋がっていると思います。

先月は「内灘とれたて市」を開催しました。職員・支店活性化委員一丸となり、盛り上げることができました。今後も私たち支店活性化委員側からこんな取り組みをしようと呼びかけ、色々なイベントができたらと考えています。特に、若い層の組合員を掴むような取り組みが支店、JA全体として必要だと思っています。停滞するのではなく、進み続けるJAになって欲しいです。

内灘支店活性化委員

川江 由美子



食べ物で冷え性対策

栄養士 吉田 理江

日に日に寒さが厳しくなってきたこの頃は、冷えに悩む方にとってはずいぶん時期ですね。今回は、冷え性対策にお薦めの食べ物を三つお伝えします。

■ショウガ

ショウガの辛味成分ジンゲロールには、血管を拡張させて血行を良くする働きがあるため、冷え性対策にお薦めの食材です。ジンゲロールは、加熱するとショウガオールに変化します。ショウガオールは胃腸を刺激し、内臓の働きを活発にするため、生で食べるより加熱して食べると体の中から温まるでしょう。汁物、炒め物に加えるとおいしく食べながら冷え性対策ができます。

■カボチャ

カボチャに含まれるビタミンEには、末梢（まつしょう）血管を拡張させて血行を良くする働きがあります。血行不良による冷え性や肩凝り、頭痛などの改善効果も期待できる栄養素です。ビタミンEは、強い抗酸化作用や抗炎症作用があるため、美しい肌をつくり

たい人は積極的に食べると良いでしょう。料理が苦手な方は、冷凍カボチャを電子レンジで加熱し、マヨネーズや麵つゆであえると手軽に食べられます。

■長ネギ

長ネギの白い部分に多く含まれている硫化アリル（アリシン）は独特の香りや辛味のもととなる成分です。体温を高めて血行を促進させる働きがあります。体温が下がると免疫機能が低下し、風邪、インフルエンザなどの感染症にかかりやすくなるので、感染症対策にもお薦めです。斜めに薄切りにした長ネギを電子レンジで加熱し、ごま油、鶏がらスープのもとであえるとおいしく食べられます。

生活習慣の見直しとバランスの良い食生活で、冬の時期を乗り切りましょう。



ほのぼの だより

母と私

私の母は九十三歳です。つい最近まで二十年以上ひとり暮らしをしていました。近所に九十代の姉が二人いて、しょっちゅう集まってお茶を飲んだりお喋りしたり、おいしい食べ物がある時にはお裾分けし合ったりしていました。時には三人で畑の作物を譲りあったり、自慢したりして過ごしていました。

母は二年くらい前からヘルパーさんに来て頂き入浴サービスを受けていました。お風呂に浸かりながら昔の歌を歌ったりして、お風呂上りには「ほりや気持ち良いわいね」と言っていて喜んでいた。ヘルパーさんに来てもらうことで私もすごく助かり楽になりました。最近の母はベッドで休んでいる時間が長くなりました。月日や朝

なのか昼なのか分からず、食事をテーブルの上に準備しても食べるのを忘れることが多くなり、今は施設で生活しています。

私自身も七十歳目前ですが、母と話ができ、母からの「ありがとう」の言葉がとても嬉しいと感じています。私もがんばって元気でないければと思うこの頃です。

ほのぼのヘルプ利用者家族



JAグリーンかほくからのお知らせ

新春フェア

開催決定!!

開催日

令和7年 **1月8日(水)**
1月13日(月・祝)

時間 AM8:30~PM6:30

場所 JAグリーンかほく
生産者直売所「そくさいかん」

駐車場
完備

イベント内容

- 8日(水)~13日(月・祝)
みかん特別販売(数量限定)
- 11日(土)・12日(日)
そくさいかん女性部プレゼンツ
「本日のお品書き」(数量限定)
- 12日(日)
新鮮朝市
(白菜・キャベツ・ブロッコリー・大根・ねぎ等々)

作物の生育状況により内容を変更することがあります。ご容赦ください。
詳しくは、1月11日(土)の新聞折込チラシをご覧ください。

農協観光厳選ツアーで 心と身体をリフレッシュ!

大相撲
コース

旅行出発日 令和7年1月20日(月)~1月21日(火)/1泊2日

旅行代金 **110,000円**(大人おひとり様)八重山
コース

旅行出発日 令和7年2月4日(火)~2月6日(木)/2泊3日

旅行代金 **189,000円**(大人おひとり様)

いずれも2名1室利用の場合。詳細は専用チラシにてご確認ください。

皆様のご参加を心よりお待ちしております!!

こちらは予告版チラシです。詳細は専用チラシをご確認ください。
資料の請求やご不明な点についてはお気軽にお問い合わせください。

ポイント!

安心の全行程添乗員同行

出発地より同行し皆様のお世話をさせていただきます。
旅先ではバスガイドが同行!旅の見どころもしっかり
ご案内いたします。

ご宿泊は厳選ホテルで
優雅なひとときを

大相撲コースは老舗高級「御三家」として名高い帝国ホテルを、
八重山コースは快適さと機能を兼ね備えたリゾートホテルを
ご用意しました。

旅先の定番グルメに舌鼓

郷土料理や定番グルメなども盛りだくさん!
旅の楽しみをさらに充実させました。

お問い合わせ先

農協観光北陸エリアセンター

☎076-240-5088

令和6年～令和7年

■年末年始営業時間のご案内

年／月	日	曜日	本店・支店	給油所		自動車センター	農機センター 配送センター LPガスセンター	JAグリーン かほく
				津幡セルフSS	宇ノ気SS			
令和 6年 12月	28	土	休業	7：00～ 21：30	7：30～ 19：30	休業	休業	8：30～ 18：30
	29	日						
	30	月	8：30～17：30		8：30～17：30	8：30～17：30		
	31	火	休業		8：00～18：00	休業	休業	休業
令和 7年 1月	1	水	休業	休業	休業	休業	休業	休業
	2	木		8：00～ 18：00				
	3	金			8：00～ 18：00			
	4	土		8：00～ 18：00				
	5	日	7：00～ 21：30		8：00～ 18：00	休業	休業	
	6	月		8：30～ 17：30				
	7	火	7：30～ 19：30		8：30～ 17：30	8：30～ 17：30		
	8	水					7：30～ 19：30	8：30～ 17：30

■年末年始ATM営業、個人・法人ネットバンクのご案内

- 県内JAのATM、個人ネットバンクは通常通りお取引いただけます。

ただし、県外JA・コンビニ・他金融機関のATM取引、ジェイデビット取引、ペイジー取引、法人ネットバンクの一部機能について、システムメンテナンスに伴い1/2(木) 18:00～1/3(金) 8:00まで一時休止いたします。

※詳細はJAバンク石川ホームページでご確認ください。

JAグリーンかほく 生産者直売所「そくさいかん」

第5回

こども絵画コンクール 作品募集

野菜や果物、農作業などみなさんが描いた絵で
そくさいかんを彩りませんか？

JA石川かほく



応募期間

令和6年 12月20日(金) から
令和7年 1月20日(日) まで

応募資格

河北郡・かほく市在住の
未就学児および小学生

くわしくは、本冊子折り込みのチラシをご覧ください

